

北海道総合計画の指標について

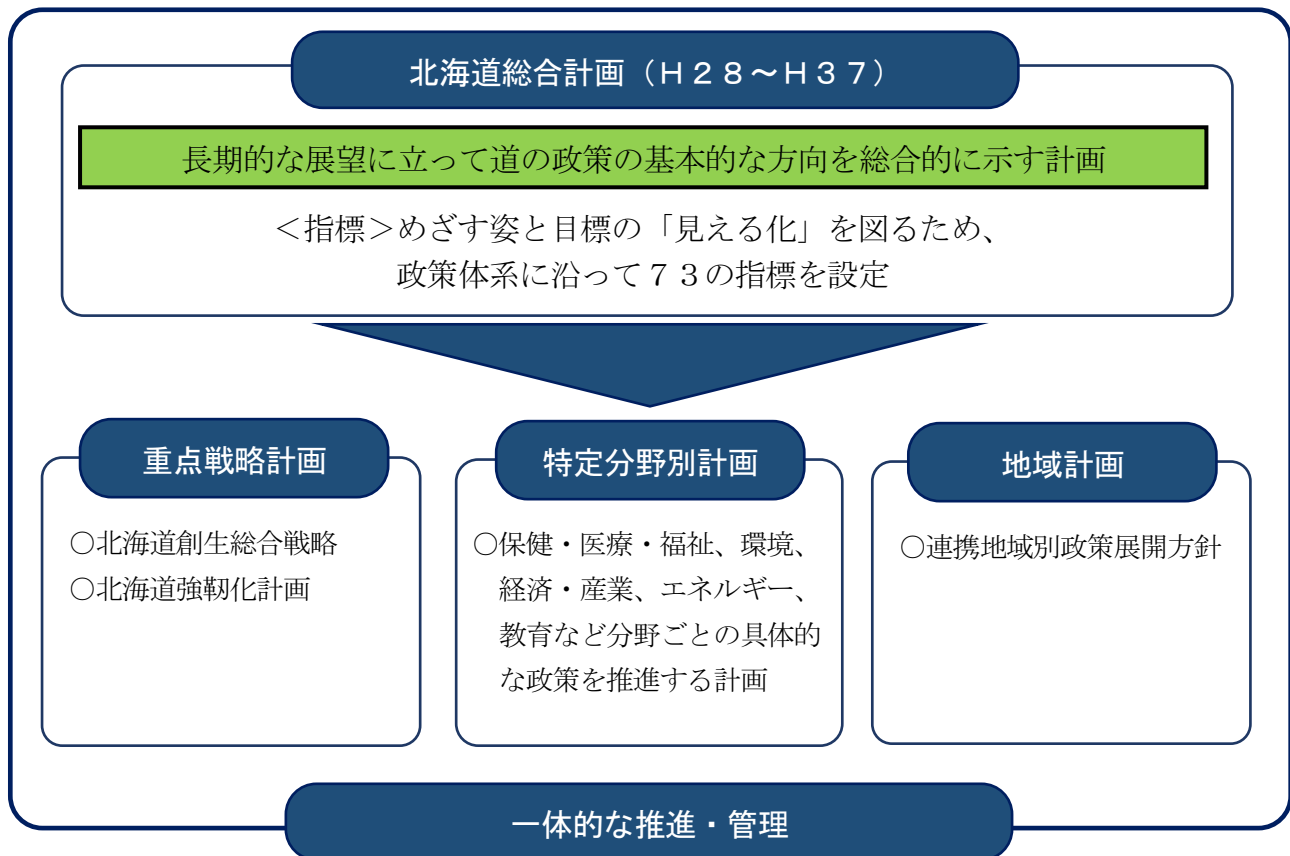
【基本的な考え方】

北海道総合計画は、長期的な展望に立って、道の政策の基本的な方向を総合的に示すものであり、個別具体的な施策・事業については、総合計画が示す政策の基本的な方向に沿って策定する特定分野別計画などに委ね、一体で推進することにより、実効性を確保することとしている。

このため、総合計画で設定している指標については、特定分野別計画などの指標と整合を図る必要があることから、特定分野別計画の改定等に当たっては、関係部局と事前に協議し、協議が整ったものについて、指標の目標値を変更することとする。

なお、変更の時期は、特定分野別計画の改定等と同時とする。

<計画の一体的な推進・管理>



<平成29年度の特定分野別計画の改定等>

「北海道医療計画」、「北海道観光のくにつくり行動計画」など52計画

<平成29年度に検討を要する指標>

「小児科医師数（小児人口1万人当たり）」、「道外からの観光入込客数（うち外国人）」など38指標